

つなぐ～fukushima～ アートワークショップ

日時2022年 11月19日(土)14時～16時30分 (13時45分受付開始)

11月20日(日)10時～15時(9時45分受付開始)

場所 泉共同会館 福島市泉白川2-1

講師 宮地陽子先生 小川千帆先生 小林啓子先生

11月19日(土) バイオグラフィーワーク (参加費1000円)

11月20日(日) 10時～11時30分 親子低学年手仕事ワークショップ(参加費一家族500円)

10時～11時30分 小学生アートワークショップ(参加費500円)

13時～15時 パステルを使った大人のアートワークショップ(参加費1000円)

10時～15時 子どもの相談会(参加費500円)

会場費として一家族500円を集めさせていただきます。

20日の昼食に「あらびきtableのビーガン弁当」(税込み1100円)

をご予約販売致します。希望者は申し込みの際にお伝え下さい。

～バイオグラフィーワークの扉～

★出会いがつなぐ私の人生★

人生の一コマに意識の光を当てることを通して、今の自分に出会うグループワークです。描き、語りながら、私たちの人生を織りなす出会いを辿ってみましょう。内なるメッセージに耳を傾けるひと時が、明日へと向かう新たな力となることでしょう。(バイオグラフィー・人生の軌跡)

宮地陽子：シュタイナー幼児教育者。バイオグラフィーワーカー。家族相談士。ドイツにてシュタイナー幼稚園教諭養成ゼミナール修了。横浜シュタイナーこども園にて幼児クラス、未就園児クラスの担任として勤務。自宅を開放し、「共育ち、ひなた」を主宰。現在は家族支援を軸に活動。日本シュタイナー幼児教育協会理事。

小川千帆：イギリス、エマソンカレッジにて教育基本修学後に芸術教育水彩をマーガレットユーネマンに学ぶ。イギリス、タバイアス スクール オブ アートで芸術療法士を修了。イギリス、セントルーカスクリニックにてリズムカルマッサージ療法士(RMT)を修了後は関東中心に絵画療法士、RMTとして活動。

小林啓子：小児科専門医。親子相互交流療法(PCIT)認定セラピスト。「ひかりのつぼみ自由クリニック」院長。アントロポゾフィー医学認定医。アントロポゾフィー医学のための医師会副代表。病院勤務の傍ら、アントロポゾフィー診療を神奈川県、藤野で行う。学校法人シュタイナー学園校医。

詳しくは、Facebook つなぐ～fukushima～ イベントページをご覧ください。

コロナウイルス感染防止対策のため、お席に限りがあります。申し込み多数の場合は先着順とさせていただきますのでお早めにお申し込み下さい。

お問い合わせ・お申込み：主催 つなぐ～fukushima～

TEL:090-9630-6911(照井) ショートメールにてお申込みも可。

この活動は福島市市民活動活性化支援事業補助金を受けて開催しております。

